

東京都議会議員選挙(世田谷区選挙区)選挙公報

(定数8人)

東京都選挙管理委員会

五輪より命 オリンピックは中止し コロナ対策に総力を

みなさんと力合わせ実現

- ママパパの声にこたえ 保育園増設、待機児解消! 予算6倍、1410カ所ふやす
- ゆきといた教育 議会のたびに質問14回、ついに小学校全学年で35人学級に
- 老後の住みなれた町で 特養ホーム増設を提案し8年間に9カ所734人が入所

私のお約束

- 子どもの給食費無料、国保料ゼロに
- 都立松沢病院は都立直営のまま存続を
- 補聴器購入費の助成
- 3千円のシルバーパス発行、東急世田谷線にも適用
- 認知症になっても尊厳を持ってくらせる東京
- 環境とくらしこわす外かんだ建設は中止!

憲法9条を守り、平和な東京を子どもたちに

私は、「誰ひとり置き去りにしない社会」をモットーに2期8年、全力をつくしてきました。コロナで都民が心を痛めているとき、菅政権と都議会与党は、自己責任を押しつけ、オリンピックを強行し、医療つぶしを推進しています。私は、都民の命とくらしを守るために力の限りがんばります。 **里吉ゆみ**

期待します 浜 矩子 同志社大学大学院教授
宇都宮健児 元日弁連会長
福島和夫 世田谷9条の会事務局長

プロフィール 1967年 八王子市生まれ。帝京大卒。区議3期、現在都議2期。都議会環境・建設委員会副委員長、文教委員長など歴任。家族は夫、一男、猫。



さとよし
里吉ゆみ
日本共産党

子供たちに「政治家は悪いことする人」と言わせない日を一日でも早く...
平成9年、初当選のとき「ポスター」に載せたことばです。
その思いを胸に「地域密着・身近な都政」の信念で都政に挑む姿勢は今も変わりません。

私たちが信頼しています

衆議院議員(5区) 若宮けんじ	衆議院議員(6区) 越智たかお
区議会議員 菅沼つとむ	区議会議員 島山 晋一
区議会議員 和田ひでとし	区議会議員 河野としひろ
区議会議員 加藤たいき	区議会議員 上山なおのり

プロフィール
昭和25年2月生まれのO型。
祖師谷小・駒場東邦中・高・慶應義塾大学法学部政治学科卒。サラリーマン、麻生太郎衆議院議員の秘書を経験後、平成9年より6期連続当選。
中小企業診断士。保護司。

主な職務
・経済港湾委員会委員長
・予算特別委員会委員長
・都議会自民党幹事長
・都議会自民党医療政策研究会会長

三宅しげき



みよけ
三宅しげき
自由民主党公認

格差は人災です

ハト派 草の根革命で格差解消を

護憲保守新党平和の党(代表 西尾憲一 千葉県議会議員)の「**平和**」とは、戦争という直接的暴力だけでなく、飢餓や貧困、差別や抑圧などの構造的暴力もない状態。

「**政治の使命**」とは、すべての人に、人間らしい生活を保障するところにあります(憲法25条)。一人でも多くの方に、幸せになって頂くために政治があります(憲法13条)。

「**保守本流**」とは、戦後吉田茂元首相に始まる、①日本国憲法を尊重する、②先の戦争を間違いとする歴史認識、③言論、表現の自由の徹底、④経済と国民生活の重視などの政策的、思想的潮流。

プロフィール 本名 岩渕政史
1978年2月長野県あづみの市生まれ
文教大学情報学部卒業 元プロボクサー
元会社員 個人事業主 党幹事長代理



平和の党公認 43歳 いわぶち
サルサ岩渕

「こうあらねばならない」から「こうありたい」へ 優しさと思いやりのある社会の実現に 人財の種をまき、育てます

道徳なき経済は罪悪 経済なき道徳は寝言

道徳と経済の統合教育を授業「日本語」を実現した世田谷区から導入。
優しさと思いやりのある社会の実現に貢献します。

様々な社会問題の根本解決に挑む **岸泰正**

- 一人ひとりの個性を尊重する社会に**
世の中、「こうあらねばならない」で満ちあふれていると思いませんか? 自らの個性を生かし「こうありたい」と心から思い、行動できればどんなに素晴らしいことでしょうか。根源的に、そして長期的に考えると、優しさと思いやりのある社会とそれを実現するための国民教育が、ますます大切になってきます。
- 道徳と経済の統合教育を実現**
国家百年の計は「教育」にあり。教育は百年後の日本の設計図です。安心感のある社会の実現には「道徳教育」が重要です。そして、「道徳」と「経済」は人が幸せになるために切り離せません。沢沢栄一の「道徳経済合一説」のベースである報徳思想を中心とした道徳と経済の統合教育により、自分の利益を他の人のために使う心、相手を思いやる心を育み、社会全体を豊かにします。
- 根幹は人間存在の自己肯定観**
人が生まれてきた根源は一つです。歴史をたどれば、石田梅岩、二宮尊徳も、人はみな、同じところから生まれてきたという思想が根幹になっています。自らを大切に自己肯定観は、相手を尊重し、お互いに助け合う気持ちにつながり、優しさと思いやりのある社会風土を醸成します。この社会風土の下で、私達の心は、「こうあらねばならない」から「こうありたい」に自然と変化して行くのです。

超党派 (Respectism) 政治連携は これから民主主義のあり方です 持ち前の企画・調整力で 実現します

・生年月日 1965年1月2日	・学歴 岡山県立岡山朝日高等学校
・出身地 岡山県岡山市 (世田谷区在住)	・京都大学農学部森林経済学科卒
・座右の銘 一燈照隅 萬燈照園	・法政大学大学院政策創造研究科在学中
・家族 妻・娘	・会社員 (民間企業)
	・勤続34年・現在人財育成を担当
	・資格 中小企業診断士



きしやすまさ
岸泰正

夢を 無所属 史正 77才

都民ファーストの会 幹事長代理として 都政改革をけん引

議会改革検討委員会の初代委員長

- ・公用車削減、政務活動費での飲食禁止など14項目を改革
- ・議会活力度ランキング45位から8位に躍進

議員提案の政策条例は、過去25年で1本のみから4年間で4本成立

- ・受動喫煙対策や大会組織委員会の文書保管の条例の立案チームメンバー

公約377件のうち206件を達成、他にも98件が達成にめど

- ・公約の進捗状況の公開でマニフェスト大賞優秀賞を受賞

都へ新型コロナウイルス対策を59回要望、4兆円超の対策実現

東京2020大会 10C管轄外のパラリンピックも含めた対策を。昨年一貫して無観客を提案。

世界をリードする都市へ
1 持続可能な水素や再生可能エネルギーの普及
2 街なか芸術文化があふれる都市
3 大井町線の踏切や危険な交差点の解消

減災都市・安全な都市へ
1 首都直下型地震、都市型水害や火山災害の被害最小化
2 避難所におけるプライバシー確保
3 大井町線の踏切や危険な交差点の解消

「人」中心の都市へ
1 水と緑があふれ、歩いて楽しい道路の整備
2 江戸時代の水路や東京湾に水上交通を整備
3 容積率重視から「人」重視の再開発へ

木村基成 都民ファーストの会公認

木村基成 プロフィール
都民ファーストの会 幹事長代理
党運営、対外交渉、会議開催、政策立案、条例作成、知事選挙の作成等を担当
・2013年 初当選(自民党公認)・2017年 2期目当選

ホームページ <https://www.motonari-kimura.info/>

都民ファーストの会/政策集 <https://tomin1st.jp/togisen2021/>

・令和3年予算特別委員会委員長
・参議院議員 (東京選挙区) 秘書8年
・総務委員会 理事
・都立広尾高校 卒業
・東京経済大学 卒業
・法政大学大学院 修了



きむらもと
木村基成

(下段左の候補者は、東京都選挙執行規程(平成十二年選挙告示第三十六号)第五十三条による写真の提出がありませんでした。)

東京都議会議員選挙(世田谷区選挙区)選挙公報

(定数 8人)

東京都選挙管理委員会

「コロナ禍、広く早く補償に待ったナシ! 乗り越える力! 勇気と覚悟!

「実は困っています」と声を出さないでいる事業者の救済措置!

- コロナ禍において困窮している事業者に対する必要な支援を提起します!
- 区議会18年、都議会約10年の実績・経験を活かし、地元世田谷区から東京都へ安全・安心の確保を強く訴えていきます!

子供	暮らし	老後
安心できる環境で子供を育てたい	安全で快適な街に暮らしたい	優しさや温もりの福祉
<ul style="list-style-type: none"> ●待機児童ゼロ ●保育サービスと幼児教育の充実 ●道德教育の推進 ●いじめの撲滅 ●魅力ある公立学校づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●早期のワクチン接種 ●命を守る防災・減災対策 ●緊急輸送道路の沿道建物の耐震化 ●木密地域不燃化10年プロジェクト ●エッセンシャルワーカーに拍手を 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育人材・介護人材の育成、給与水準向上、家賃支援の拡充 ●充実した介護保険サービスの実現 ●高齢者の生きがい支援事業の推進

政治の主眼とし訴えてまいりました **3つの安心宣言** 引き続き取り組んでまいります!

私たちが推薦します	世田谷学園 校長 山本慈訓	株式会社野沢園 代表取締役 田中一夫	世田谷学園同窓会 会長 山崎圭一	駒澤大学同窓会 前会長 萩野虎一 (順不同)
-----------	----------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------------

大場やすのぶプロフィール

昭和22年11月6日、世田谷区野沢で生まれる▶世田谷区立旭小学校、世田谷学園中・高等学校卒業▶昭和45年駒澤大学経済学部商学科卒業後、同年(株)大場百貨店に入社 ■世田谷区議会議員5期(18年)自民党世田谷区議団幹事長▶第56代世田谷区議会議員 ■平成24年12月東京都議会補欠選挙にて当選現在3期目、公営企業委員会委員長歴任▶平成28年12月、新会派「新風自民党」設立 ■駒澤大学評議員、駒澤大学同窓会常任副会長、駒澤大学経済学部同窓会会長、世田谷学園評議員、世田谷学園同窓会副会長、旭小学校同窓会会長、世田谷消防団前班長 ■家族:妻・2男・1女・愛犬2

<http://www.yasunobu-oba.jp/>



大場やすのぶ

無所属

立憲民主党 現職3期 48才

あなたを東京を取り戻す

経験にもとづく 3回対策重点政策5

- コロナ** ▶くらしと経済を取り戻す
都版定額給付金の実施 / PCR自主検査助成 / 保健所の連携強化
- 介護・福祉** ▶施設とサービスの充実
特養ホーム待機者ゼロ / 福祉従事者の処遇改善 / 障がい者雇用推進
- 多様性** ▶ひとが人として生きる
男女共同参画 / ジェンダー / パートナリシップ制度 / 人材擁護
- 子育て・教育** ▶子ども最優先
ICT教育環境整備 / 出産・子育て費用助成 / 教育費負担軽減
- 雇用・就労** ▶待遇格差をたたく
格差のない雇用環境 / 雇用相談体制強化 / 資金アップ
- 防災・まち** ▶複合災害に備える
感染症対応の防災計画 / 3密回避の避難対策 / 空き家対策

山口拓が実現してきたこと

- 東京都出産応援事業10万円
- 東京都家賃等支援給付金創設
- 時短営業協力金の増額 / ひとり親への児童育
- 詳細は 成手当額 / 福祉従事者慰労金交付 / 妊婦HPで! への新生資材配布とタグシチケット等支援

第2位 (127人)

代表質問 登壇回数

難局を乗り越え、未来を拓く行動力と実行力に期待します。

政策責任者として「東京政策2021」を取りまとめました

推薦 世田谷区 **保坂展人**
衆議院議員 衆議院議員 山口拓広議員
手塚よしお 落合貴之 中畑 清

緊急提言 ▶ワクチン接種 近所での接種や夜間接種を実現します!



山口拓

立憲民主党公認

東京都から日本を変えよう!

日本社会の公益と信義・誠実を求める新しい政党です

「公民」「非公民」とは 公民: 税を徴収される生活者のこと
非公民: 徴収した税で生活する者のこと

公民の知恵と工夫で考える 日本公益党の10提案

- 1.個人主義から家族主義へ
- 2.タコつぼ型官僚制度の破壊
- 3.公務員制度の改革
- 4.行政の縦割制度から横断制度へ
- 5.情報開示制度改革と行政監視機構の設立
- 6.行政裁判所の設立
- 7.複式学級と生活体験型学習の教育制度
- 8.国税と地方税の税制改革(公平・透明・簡素な制度へ)
- 9.単純・公平な一元化の社会保障制度
- 10.DX化と地方自立制度(地方自立型社会)

民間人と民間企業に訴えます/一人ひとりの意識改革と行動で日本社会を変えよう/中学生・高校生でも参加できます/・会費を納める党员・会費を納めない賛助党员・10~18歳未満の準党员/非公民である官僚や公務員に、現行社会制度のまま日本を託してよいか/機能不全の三権分立。/公民にしか改革できない/三権分立は官僚制度に侵食・汚染されている

1973年生まれ。都立青山高校、慶應義塾看護短期大学卒業。日本について学ぶ「日本プロフィール」道。師範。12年看護師勤務を経て、育児休業明けに子どもの体調不良が続き、退職。三児の母。子どもの不登校などの経験からカウンセリング、代替療法などを学ぶ。



森里香

日本公益党公認

いまこそ東京を生活のまちに

必要なのは住まいと職、医療・介護・教育の充実です。

応援します

- 中川李枝子 児童文学作家
- 保坂展人 世田谷区
- 大河原まさこ 立憲民主党衆議院議員
- 三木由希子 NPO法人情報公開クリアリングハウス
- 増田和美 生活クラブ生協理事長
- 高岡じゅん子 世田谷区協議会議員
- 田中みち子 世田谷区協議会議員
- 金井えり子 世田谷区協議会議員
- 西崎光子 前都議会議員

推薦します **関口江利子**

関口江利子の提案

- 新型コロナウイルス 給付型所得保障で命と生活を守る**
PCR検査体制 / 感染症対策 / 保健所機能を強化
- 「省エネ」「再エネ」による脱炭素で原発ゼロ、温暖化をストップ**
- 東京都子ども基本条例を生かす / 子ども参加を広げる**
学校給食は完全無償化、給付型奨学金の拡充で若者を応援する
東京都化学物質子どもガイドラインに「香害」を位置づける
- 高齢者も障がい者もその人らしく生きられる地域づくり**
介護する人をささえるケアラー支援条例の制定
- ジェンダー平等と多様性で社会を強くする**
セクハラ・DV・性暴力をなくす!
- 食の安全が第一! 都市農業を守り育てる**

関口江利子プロフィール

1974年広島県生まれ(47歳)。安田女子高校卒業■成安造形大学情報デザイン学部卒業■設計デザイン事務所(株)SDで、「愛・地球博」の国際連合バビリオン(国連館)、企業歴史館、展示施設など担当■世田谷区社会福祉事業団ホームヘルプサービスで活動■2019年23区南生活クラブ生協理事

●家族:夫・娘・柴犬・金魚●上野4丁目在住●小学校PTA バレーボール部在籍



関口江利子

東京生活者ネットワーク

多様な人が輝ける東京へ

都内待機児童の9割削減、飲食の場での受動喫煙防止、議会運営費2.7億円削減、事業の大幅見直し この4年間で都政は大きく前進しました!

都民の声を都議会に届け、数々の政策を実現してきた福島りえこさん。東京大改革には、ITに強い彼女の力が欠かせません。福島さんに皆様の力ををお願いします。

福島りえこ

福島りえこは、3つの政策を軸に活動しています

- 女性をはじめマイリタイも活躍できる環境の整備
- 次世代を生き抜く力につながる教育の推進
- 安心して暮らせるコミュニティの実現

1期目の成果

- 中小企業の4割が利用する制度融資に、女性活躍特例を創設!
- 学校へのICT導入支援員の配置と、教育格差を解消するAI教材の活用導入を実現!
- 町会による感染拡大防止の取り組みを支援!

2期目のお約束

- 都審議会など、決定権のある立場における女性比率向上
- 一人一台のPCを活用し、創造的活動の時間を創出
- 副業やJOB型雇用を推進し、学びなおしの機会を拡充
- 就労困難者も働けるソーシャルファームの拡充
- 第一線で活躍する人材が複数のコミュニティに属する仕組みで人生を豊かに

「女性の委員がいると会議が長くなる」といった政治家がいました。似た経験や考えを持つ人だけで構成された企業が、人のためのサービスを生み出せるのでしょうか。同じく、そんな政治家が、人のための政策を実現できるのでしょうか。

私は引き続き、誰もがその人らしく活躍するための政策を一層拡充し、解決策として、デジタルはじめ、最新技術を積極的に活用します。そして、相手の経験に謙虚に学び、共感し、よりよい解決策を生み出すための議論ができる...そんな、全ての人が成長できる東京を実現します。

福島りえこ

都民ファーストの会公認



福島りえこ

都民ファーストの会公認

新しい時代の東京へ

Reborn!

「積み重ねた経験と目線」を活かし、今と未来の東京の暮らしを守ります。

民間企業での営業、区議会議員、都議会議員、落選、仕事探し、国会議員秘書、中小企業経営、子育て...

これまで様々な経験を積んできたからこそ見えるものがあります。今、コロナ禍により日々の生活や雇用に不安を抱える方々が増えています。私の持つ経験と目線を駆使し、社会の現場に横たわる不安や不条理と真正面から向き合い、迅速に現場と政治をつなげて課題解決に導けるよう尽力します。「困難からの再起(=Reborn)」が可能な社会を実現するべく再び、都政に挑みます。お力添えを下さいますようお願い申し上げます。

関口太一



関口太一

国民民主党公認 45歳 たいち

東京都議会議員選挙(世田谷区選挙区)選挙公報

(定数8人)

東京都選挙管理委員会

都民の「いのち」と「暮らし」を守り抜く!

たかく則男が実現しました!

- ❖ 新型コロナ対策の最前線に立ち、ワクチン接種とPCR検査体制を拡充
- ❖ 区の施設での自販機設置使用料を入札制度に切り替えるなど、この10年間で約5億円の新たな財源を確保
- ❖ 胃がんリスク(ABC)検査(800円)や、胃がん内視鏡検査(1,500円)を区の検診に導入
- ❖ 災害時に避難所ともなる区内の全小中学校体育館にエアコンを設置

たかく則男の政策目標 チャレンジ8	1 子育て支援 第2子の2歳までの保育料全額無償化をめざします	2 子どもの健康 高校3年生までの医療費無償化をめざします
3 高齢者医療 高齢者への肺炎球菌ワクチン接種の無償化をめざします	4 がん対策 副作用の少ない重粒子線治療を都立病院に導入します	5 バリアフリー 駅ホームドアのさらなる整備を拡大します
6 交通網 高速道路の渋滞緩和のため都内料金所7カ所を順次撤廃します	7 保護ネット 保護から保護までを担う動物愛護センターを設置します	8 防災・減災 国と連携し多摩川の堤防整備など治水対策を加速させます

プロフィール ■ 昭和37年、栃木県那須町生まれ ■ 創価大学卒、58歳 ■ 大手銀行に20年間勤務 ■ 平成19年、区議会議員初当選(4期) ■ 令和3年5月まで区の福祉保健常任委員長としてコロナ対策に全力 ■ 公明党東京都本部政策局長。党本部多摩川流域治水対策プロジェクトチーム事務局長代理 ■ 妻と2女の4人家族



私たちが応援しています

佐藤 優 水谷 修
 社会起業家 駒崎 弘樹 村中 志朗 田崎 敏男
 特定非営利活動法人 BONDプロジェクト理事長 女性・歌手
 東京都医師会副会長 宮崎 文雄 島田 歌徳



公明党公認

たかく則男

高久のりお

やまもと たろう

れいわ 山本太郎 全力応援
新選組代表

看護師 30年 ふうさわ 純子 に一票を!

プロフィール

■千葉県柏市出身。■慶応義塾看護短期大学現在、同大学看護医療学部卒業後、大学病院に看護師として30年間勤務。■2019年参議院選挙でれいわ新選組を応援、それ以降ポスター貼りボランティア(通称:ポスポラ)として都内で活動。■れいわ新選組都議会議員選挙立候補予定者の公募に応募、公認予定者となる。■家族は一女一男。

プロフィール

■千葉県柏市出身。■慶応義塾看護短期大学現在、同大学看護医療学部卒業後、大学病院に看護師として30年間勤務。■2019年参議院選挙でれいわ新選組を応援、それ以降ポスター貼りボランティア(通称:ポスポラ)として都内で活動。■れいわ新選組都議会議員選挙立候補予定者の公募に応募、公認予定者となる。■家族は一女一男。

プロフィール

■千葉県柏市出身。■慶応義塾看護短期大学現在、同大学看護医療学部卒業後、大学病院に看護師として30年間勤務。■2019年参議院選挙でれいわ新選組を応援、それ以降ポスター貼りボランティア(通称:ポスポラ)として都内で活動。■れいわ新選組都議会議員選挙立候補予定者の公募に応募、公認予定者となる。■家族は一女一男。



れいわ新選組公認

ふうさわ純子

政策・活動のまとはこ

応援しています!

衆議院議員 若宮けんじ(東京5区) おちたかお(東京6区)
 区議会議員 上島よしもり 真鍋よしゆき 下山よしお
 元区議会議員 小畑けんじ 石川ナオミ 阿久津津 穴戸さぶろう 小泉たま子
 前区議会議員 平山八郎 小畑敏雄 石川征男
 あべ弘幸 ゆさ吉宏 三井まほこ

新型コロナウイルスの感染再拡大を阻止する 施策

PCR検査数の拡大 120件→90,000件に拡大・日
 受け入れ病床数大幅拡大 118件→5,600床に増床

60回 緊急提言

ワクチン接種の加速化 8月末→7月末に完了予定(高齢者接種)

東京都と世田谷区、地域の架け橋として

じっくり聞く すぐ動く 1221件 4年で

4年で 1040問以上

プロフィール

■昭和52年7月、世田谷区生まれ。国士館大学体育学部卒。早稲田大学公共経営研究科修士課程修了。
 ■平成14年〜株式会社リクルート入社 ■平成23年〜世田谷区議会議員 ■平成25年〜東京都議会議員(2期・8年)
 ■自民党東京都連 23代24代青年部長、都議会自民党 政調会長代行、コロナ対策検討チーム・リーダー
 ■世田谷区空手連盟 会長、世田谷区少年野球連盟 副会長、世田谷区ラグビーフットボール協会 顧問、世田谷区スポーツ少年団 本部長 ■趣味は登山(キリマンジャロ・モンブラン登頂) ■2児の父(中3・小1)



こまつ

小松ダイステ

自民党公認

ともに、その先へ

自民党の新しい力

新型コロナウイルスに打ち克つ ~ワクチン接種の加速~

一刻も早く日常を取り戻すために、ワクチン接種を加速させます。区や国と連携して、医療体制を充実させ、変異株への対応や水際対策といった感染症対策を強化します。さらには中小企業を中心とした支援により都民の雇用と暮らしを守ります。

もっと都政を身近に 世田谷魅力度ナンバーワン

1人づくり

- 基礎学力の向上や教育格差の是正
- ICT環境の充実によるオンライン授業の普及
- グローバル人材の育成のための理数系教育の充実

充実した子育て支援

- 妊娠前から子育て家庭に寄り添う支援
- 多様なニーズに合ったきめ細やかな保育サービス
- 子どもの貧困対策、児童虐待防止

安心の医療・福祉

- 高齢者の孤立を防ぐ見守り、8050問題の解決
- 医療・介護・生活支援などを一体的に提供する取組の充実
- 公共施設のバリアフリー化と障がい児の教育環境の整備

環境社会

- 再生可能エネルギーの利用促進
- ゴミ出しが困難な高齢者等への支援拡充
- フードバンク(未使用食品回収)の強化による食品ロスの削減

強い地域経済

- 中小企業の海外展開や事業承継・事業再生支援
- 幅広い年代の起業・創業の支援
- 農産品、伝統芸品などの「世田谷ブランド」の開発

安心・安全の街づくり

- 洪水、内水ハザードマップの周知、ライフラインの強化
- 開かずの踏切、公共交通不便地域の解消
- 環状7・8号線の抜け道の安全対策、自転車安全対策

私も応援しています!

自民党総裁 菅 義偉
 衆議院議員 若宮 健嗣
 衆議院議員 越智 隆雄

プロフィール

▶世田谷区立中町小学校教員、聖心女子大学文学部英語英文学科卒▶(財)時事通信社の金融専門放送アナウンサー▶ニューヨーク・東京で金融機関に9年間勤務▶衆議院議員秘書▶JFAAC認定フードアナリスト



つちや

土屋みわ

自民党公認

日本維新の会

8つの政策

財源創出と大行政改革の断行

28兆円の公有財産を活かし

1 東京大復活レスキュープラン

2兆円規模のかつてない大型経済対策

要請する前にやるべきことがある。

- 【東京版】持続化給付金・家賃支援給付金 約1.2兆円
 昨年の国の施策を東京都が独自に実施
 (例)持続化給付金200万円、家賃支援給付金86万円を試算(1件あたり)
- 臨時児童手当と授業料補助 2,800億円
 15歳以下に一律10万円給付、高校生・大学生に同額の授業料支援
- キャッシュレスポイント還元 3,000億円
 家計を温める買い物ポイント大幅還元
- 区市町村サポート交付金 3,000億円
 身近な区市町村がニーズを把握し、高齢者の生活サポート

議員報酬・定数の3割をカット
 議会改革と情報公開を徹底
 コロナ禍の十分な休業補償、ワクチン接種加速
 権限・財源を国から都へ区市へ民間へ、行政のスリム化
 教育無償化、セーフティネットを構築
 ワンオペ育児の解放等、女性の活躍社会
 LGBTQ、表現の自由など多様性を尊重
 東京五輪は客観的指標で判断

前へ 全力で応援しています!

青野洋文

日本維新の会 代表 松井 一郎
 参議院議員 石井 苗子
 参議院議員 やながせ 裕文
 参議院議員 たぶち 正文
 参議院議員 音喜多 駿
 参議院議員 ともくと 一義



日本維新の会 公認

岡林ひろか

「子ども最優先」を貫く

まずは、子どもたちのことがいちばん大切にされる社会をあなたと一緒につくりま。

風間 穂積

1973年2月生まれ、48歳
 早大本庄高等学院
 早稲田大学政治経済学部 卒業
 ベネッセ、ウィル・シード取締役
 早大大学院非常勤講師などを経て
 世田谷区議会議員 4期
 高校は野球部(4番キャッチャー主将)
 大学はラグビーサークル(ロック)
 趣味はキャンプと料理。A型 丑年
 妻と子ども3人、5人家族

風間ゆたかのめざす東京

- 選択的夫婦別姓を支持
- 同性パートナーシップ制度の導入
- 学校教育予算と教職員を増やす
- 学校給食費の無償化
- SDGsに応じた経済&環境政策
- 保育士の待遇強化へ
- コロナ対策と災害対策に全力を

保坂展人(世田谷区長)

「子どもファースト」で区政改革の先頭に立ってきた風間さんは、東京都の教育・子ども政策に「風穴」を開けられる人です。

立憲民主党代表 枝野幸男

立憲民主党の都議選勝利こそが、緊張感のある都政運営につながります。風間ゆたかさんへの投票をお願いいたします。

感染拡大の懸念を払しょくできない限り、東京五輪は延期か中止に!
 コロナ対策に予算と人材の集中を。

立憲民主党
 The Constitutional Democratic Party of Japan



立憲民主党

風間ゆたか

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>